

栃木県議会議員
平木ちさこ
活動レポート

元気ネット

発行
平木ちさこ
事務所
〒321-1274 栃木県日光市土沢1962
TEL 0288-26-6739
FAX 0288-26-6759
Eメール hiraki-chisako@nifty.com

ホームページ <http://hirakichisako.com> (毎月20日更新)

この度の県議選で当選させていただき、嬉しかったことはいっぱいあった。

ひとつは、県議会議員というひとつのツール(道具や手段)を持って政治という登り口から社会に参画できること。そんな直接的なこと。そして、さらにもうひとつ嬉しかったことはそこに至るまでのこと。

*

まずは、民主党の公認と社民党の推薦をいただいたこと。そして、連合とちぎ・なんた地協、福田あきお後援会、東武労組、古河OB・日精会、全建総連等々、それぞれの組織がしっかりと力を尽くしてくれたこと。

市議会議員各氏の力も凄かった。選対事務局や民主党の県連事務局もあれこれと注文を付ける私に深夜まで応えてくれた。

初めての大きな選挙戦に戸惑いながらも陰に日なたに辛抱強く踏ん張ってくれた山川後援会長をはじめ、歴代の橋本・加藤会長と平木後援会の面々。

寒い中を夜に日に歩いてくれた人、年初から何度も県連車に乗って市内の隅々まで走ってくれた人、最後の最後まで電話を掛け続け、チラシを折り続けてくれた人、黙々と地味にあちこちへと根回しをしてくれていた選対幹部の人、そして個人でひっそりと運動をしてくれていたたくさんのみなさんのこと、選挙が終わってあちこちでそ

の存在を知らされ、感謝の心でいっぱいだ。

*

私は若い頃から政治や社会に関心があった。そして社会を変えて行く=社会の困りごとを解決して行くひとつの手段として市民活動に携わってきた。今のよう

に制度が整っていなかった20年以上前、障がいを持つ人たちの日常生活の支援を、介護学校の学生やサラリーマンとボランティアグループを作って行なってきた。

そこに集うのはすべて他人だった。〇〇さんちのIさんやMさんとしてではなく、みんなで支えるべき彼らだった。社会の子どもたちと言うことばがあるが、同じように社会の障がい者、社会の高齢者としての位置づけがその活動の基本にはあった。家庭の中だけで何とかするのではなく、社会全体で関わって行くという視点だ。

*

そんな原点に添うように、親戚や幼な馴染みがないこの地で、血縁・地縁を超えてたくさん

の皆さんの支持をいただいたことは私にとってこの上なく嬉しかった。その掛けがいのない有り難さを胸にこの4年間、一生懸命務めていきたい。

お顔を見てまた電話やメールでごあいさつができていないことをどうぞお許しいただくと共に、引き続きのご指導を切にお願いいたします。

何が嬉しかったか
と言えば...



パソコンも貸与される
県議会議員控え室

県議選の数字

今回の県議選でいただいた応援カードの数は5,903枚、いただいた票数は11,454票。選挙にかかった費用は7,471,558円(H26.10.1~27.4.30)。ちなみに1年前の市長選の時は5,009,558円だった。今回は、皆さまからのカンパや民主党からの公認料、多くのボランティアの皆さんの労力により、お陰様で負担感少なく無事に乗り越えることが出来ました。深謝です。

平木は何で弔電を出さないんだ?!

このところ「葬式に弔電は出さないのか、県議はみんな出してきたけど」との声を4、5件いただいた。せめて応援カードをいただいた世帯には出そうかと考えたが、その世帯の所番までは公開されないため、私の手元にある名簿との照合が出来ない。

そうすると、全員に出すのか否かの選択となる。

*

これまで市議会議員の時代にもお悔やみ欄を見ては名前とお顔が浮かんだり、縁のある方のところへはお悔やみに行ってた。

たいへんお世話になった方々からの「弔電の勧め」に対し、

あれやこれやと日夜考えた。そして考えあぐねた結果、これからも今までどおりとすることに決めた。

見ず知らずの方々のご不幸の席で、私の名が読み上げられることは何ともしも忍びがたいのである。市民の皆さまには本当に申し訳ないけれど、私の中では「改革のひとつ」と捉えている。

もし、皆さまの周りの方々にご不幸があり、私が失念していそうな場合は、ご連絡をいただければ幸いです。

また、失礼がございましたらお許し下さい。



まず、議会棟の環境が恵まれていることに驚いた。床は絨毯のため、歩いてふわふわしている。そして何と云っても、議員一人ひとりに机とパソコン、書棚とロッカーが貸与されるのには驚いた。市議時代には各会派に1台のパソコンの貸与だった。

また、議員専用駐車場に入る際も、備え付けカメラが車種とナンバーを認識して、サッと遮断機が上がるのだ。

「まさか軽で行ってんじゃねえべ？」と聞かれるが、もちろんこれまでどおりの軽自動車に登庁している。

この恵まれた議会棟の環境は県民のみなさんの税金からの支出とあって、しっかりと働かねばという想いをより一層、強くした。

*

また、政務調査費というのがあがるが、これがなかなか使にくいということが分かった。事務所費用や事務人件費については最大2分の1まで。それも私自身の議員活動の中に占める政務活動に充てる時間総数が、全体の何割かで毎月その按分で家賃や事務所費用が変わる。それが2割ならば残りの8割は議員報酬からの支払いとなる。

また、事務は事務で総事務時間のうち、政務事務が何時間

かの按分を出さねばならない。つまり、後援会の会計やこのような内容のニュースの発行、会員名簿の整理などには一切使えない。党の活動にも政務調査費は使えないというのが分かった。

*

慣れるまでが大変だ。毎日、何時間働き、そのうちの何時間を政務調

査に使ったかを毎日記録して1ヶ月の総数で按分して行くという、いやはや、なってみないと分からないものだ。県議の中でも常時、事務員

を頼んでいる人と、単発で頼んでいる人がいる。

私が「若い女性でExcelバリバリで、明るく愛想が良く、会員や企業回りでもきちんと話が出来て、運転も上手い。かつ市議や県議を目指したいという人いないかな？」と言うと100人が100人、「いるわけない！ いてもそんな人はすでに働いている！ 贅沢だ！」と一様に怒られる。

確かに仰るとおりかも知れない。当面は単発でそれぞれに向いた数人をお願いして行くことにする。

何ごともまずはやってみて、の船出だ。



県議になって

初めての質問です！

内容 6月12日(金)
11時25分～12時25分【60分】

会場 県議会棟 傍聴席は6階 (申し込み不要)

内容 放射能問題について
日光明峰高校への観光科設置について
介護保険事業について、日光杉並木について

※傍聴応援よろしくお願いたします。また、とちぎテレビでも同時中継され、インターネットの動画ではいつでも見られます。くれぐれも無理をされませんように。7月号のニュースでもご報告いたします。



民主党 <党员・サポーター> 募集

民主党を応援して下さい。

- ◆民主党の運営と活動を支え、ともに行動する〈党员・サポーター〉を募集しています。
- ◆サポーターは、民主党を応援したい18歳以上の方なら、どなたでもなれます。党の行事および活動に参加できます。

●党员 (党費) 年間6,000円 ●サポーター (会費) 年間2,000円

●お申し込み・お問い合わせは、☎0288-26-6739

ご参加お待ちしております！

恒例お花見・初夏の宴

日時▶6月13日(土) 11時から

●**会場**：元気ネット事務所
(日光市土沢1962)

●**会費**：1,000円(バーベキュー)

●**申し込み**：6月10日までに

☎0288-26-6739 FAX 0288-26-6759

Mail hiraki-chisako@nifty.com



元気会 毎月第1土曜日 10時～11時30分

日時▶6月6日(土) 7月4日(土)

●**会場**：平木ちさこ事務所(日光市土沢1962)

●**内容**：県政報告及び時事についての座談会

※会費、申し込みは不要

女性の会 毎月最終土曜日 19時～21時

日時▶6月27日(土) 7月25日(土)

●**会場**：平木ちさこ事務所(日光市土沢1962)

※会費、申し込みは不要

今後、このニュースは奇数月の最終日曜日に新聞折込みを致します。郵送でという世帯についてはご一報下さい。

※県政について、みなさんのご意見をお寄せ下さい。

[Eメール] hiraki-chisako@nifty.com

※平木ちさこの「元気ネット」ホームページは毎月20日更新です。

※平木ちさこオフィシャルサイト <http://hirakichisako.com>

平木ちさこ 検索

